

令和 7 年 4 月 9 日

宇城市議会議長 様

会 派 名 彩里
代表者名 園田 幸雄



視察報告書

政務活動費により視察を実施いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

視察日時	令和7年2月12日(水)～2月13日(木)	
視察場所	国会議員会館及びカルチャ・コンビニエンス・クラブ(立川)	
参加者氏名	園田 幸雄	高橋 佳大
	坂下 勲	三角 隆史
	山森 悦嗣	坂元 大介
目的・経緯	宇城市の基幹産業である農業の発展に向けての国営圃場整備、排水対策に関する要望、交通量増加に対応するための道路整備の要望、三角港活性化に向けたフェリー復活の要望など、宇城市が抱えている課題を克服するため、会派で国会議員の方々には要望活動をしてきました。 又、不知火図書館・美術館を運営されている CCC が立川で行っている創業・企業支援の話を伺い、現地の見学もさせていただきました。	
概要・所感	1.小中学校の学校給食無償化について	
	宇城市は熊本県下においても先んじて給食費無償化に舵を切りましたが国においても無償化へ向けて動きだしました。国による早期の実現へ向けて要望してまいりました。	
	2.熊本天草幹線道路の整備について	
	三角・上網田間 13.5 キロの新規事業化について早期完成に向けて予算確保していただくよう、要望してまいりました。	

(裏面に続く)

概要・所感	3.国道3号松橋町以南の4車線化について
	慢性的な交通渋滞を起こさないためにも早期の4車線化を要望してまいりました。
	4.国道218号松橋町萩尾から豊野町までの4車線化について
	先述させていただきました国道3号同様、増加する交通量に対応するためにも4車線化について要望してまいりました。
	5.国営圃場整備の早期完了について
	早期完了と農業用水、園芸用水の確保を要望してまいりました。
	6.宇城市の排水対策について
	老朽化した排水機場の更新と内水対策として遊水地を併用した野球場を含む総合グラウンド建設を要望してまいりました。
	7.三角港の役割及び活用とフェリー再開について
	フェリー撤退後、衰退の一途をたどる三角港に重要港湾として日本の発展に寄与できる港として具体的な方向性を示していただきたく要望をしてまいりました。又フェリー撤退時とは異なり、インバウンドが日本を支えている昨今、観光立国を目指す日本にとって観光客を運ぶ輸送手段としてのフェリー復活は必須と考え、今一度フェリー再開に向けた国の支援を要望してまいりました。
主な質疑応答	8.物価高騰に伴うトリガー条項の発動について
	石油価格の高騰は様々な物価上昇の一因となっており、国民の生活や社会経済に深刻な影響を及ぼしています。そういった状況を打破するためにもトリガー条項の凍結解除が必要なことから凍結解除の要望をしてまいりました。
	CCC（立川）におきましては、駅にも近く、わかりやすい場所に立地しているだけでなく、すごくおしゃれな空間で、若者や親子連れが訪れたくなる場所でした。
	国会議員の方々はすべての要望事項に対して真摯に耳を傾けていただき、とくに宇城市の基幹産業でもあります農業に関する要望は前向きに捉えていただきました。三角港の要望は今一度詳細な課題を掘り起こし、県を巻き込んで港の活用を議論していく必要性を感じました。
	2つの4車線化については、しっかりと実現に向けて今後も要望を重ねていく必要性を感じました。

	CCC（立川）は東京都が運営しており、サービス利用者は約 44,330 名で、イベントは 458 回開催されているとのこと。創業・起業の相談は約 2350 にのぼり、主に 1 月から 3 月にかけての相談が多いとのこと。
視察の様子 (写真等)	別紙のとおり









